

給食 × ししぴ

町立小・中学校の『学校給食』で評判のメニューをご紹介します
学校給食センター ☎049(294)2242

No.01 鶏肉とひじきの炒め煮

1人分 44kcal、塩分0.7g

玉ねぎの甘みが程よく、子どもに食べやすい味を作り出しています。
彩りに、緑色の食材が入るときれいです(季節ごとに、きぬさや・さやいんげん・枝豆など)。



ごまの香ばしさと玉ねぎの甘みが Good♪
ごはんが進む一品です。

- 材料 (2人分)**
- 鶏もも肉…20g
 - にんじん…10g
 - 玉ねぎ…16g
 - 糸こんにゃく…20g
 - 芽ひじき…2.4g
 - 白ごま…1.6g
 - きぬさや…適量
 - 炒め油…適量
 - 酒…少々
 - さとう…小さじ2/3
 - しょうゆ…小さじ1
 - みりん…小さじ1/3

- 作り方**
- 芽ひじきを水でもどす。糸こんにゃくは下ゆです。にんじん・玉ねぎを千切りにする。ごまを煎り、きぬさやをゆで、小さく切る。
 - 鶏もも肉を小さく切り、酒をふる。鍋に油を熱し、よく炒める。
 - にんじん、玉ねぎ、こんにゃく、芽ひじきの順に炒め、ひたひたに水または出汁を入れ、さとう・しょうゆ・みりんを味を調える。
 - 味が染みてきたら、ごま・きぬさやを入れる。

歴史散歩

第276回

いたび
板碑に刻まれた
あみだ
阿弥陀さま

毛呂山町には、鎌倉時代から室町時代にかけて造られた『板碑』が数多く残っています。

関東地方で多く見られる板碑は、長瀬町から小川町にかけて産出される緑泥片岩と呼ばれる青みがかった石を用いて造られ、碑の表面には仏尊をあらわす梵字や造られた年代が刻まれます。

平成27年、岩井西地区での発掘調査で、特徴的な板碑の破片が発見されました。発見された板碑には、阿弥陀の絵が刻まれていたのです。

板碑の破片には、阿弥陀の頭のやや上から左肩にかけての絵が残っており、頭の螺髪や背後の光背など細かな部分も浮かび上がるように刻まれています。このような仏様を描く板碑は『圖像板碑』と呼ばれており、板碑全体の中でもとても数が少なく、毛呂山町では初めての発見でした。



▲発見された圖像板碑とその拓本

今回見つかった板碑は、残念ながら年号を記した部分は欠失しており、正確な年代はわかりません。しかし、さいたま市や東京の葛飾区に残る類似した圖像板碑はいずれも1480年代の年号が刻まれており、今回の発見例も15世紀後半の板碑である可能性があります。

15世紀後半は、太田道灌や長尾景春、北条早雲といった戦国武将たちが活躍する戦乱の時代で、文明(1477)年には、毛呂山の苦林に陣が張られ、坂戸市の勝呂周辺で合戦が行われています。

戦のある時代を生きた人々は、来世での安寧な暮らしを願い、板碑に阿弥陀を刻んだのかもしれない。

築36年



役場庁舎 (昭和55年度築)

築40年



山根荘 (昭和51年度築)

築45年



毛呂山小学校 (昭和46年度築)

町の公共施設に迫る 『建替え期』

未来のために 公共施設を考えよう

1 公共施設等総合管理計画

問合せ
役場企画財政課企画係
☎049(295)2112 ㊟323

皆さんは「公共施設」と聞いて、どのような施設が思い浮かびますか。
公民館や図書館、総合公園、体育館、小・中学校や保育園など普段利用している施設や目にする施設を思い浮かべる人も多いと思います。では、これらの公共施設は建築後何年が経過しているかご存知でしょうか。
町は、住民ニーズへの対応や公共サービスを提供するために、昭和40・50年代にかけて、さまざまな公共施設を整備しました。比較的新しいものもありますが、ほとんどの

施設は建築後30〜40年が経過しています。一般的に、鉄筋コンクリート造りの建物は、建築後60年程度で建替えの時期が来るとされていることから、あと10数年もすればその時期が集中してやってきます。
「老朽化したのなら建替えればいいのでは」と、思う人もいるかもしれませんが、しかし、人口減少・少子高齢化が進み、町の財政運営は一層厳しさを増すことが予想されます。
今ある公共施設全てを建替

えることは将来世代の負担を増やし、とても現実的ではありません。また、人口構成の変化や社会の変化に伴い、公共施設に求めるニーズも変わってゆくかもしれません。これは毛呂山町だけではなく、他の自治体でも大きな課題となっています。
そこで町では、公共施設の在り方を考える第一歩として『毛呂山町公共施設等総合管理計画』を平成29年3月に策定しました。
次号以降でこの計画の内容について、わかりやすくお伝えしていきます。皆さんも20年後、30年後の町の公共施設について、いっしょに考えていきましょ。

築27年



総合公園体育館 (平成元年度築)

築30年



図書館 (昭和61年度築)

築32年



中央公民館 (昭和59年度築)